

福島ロータリークラブ会報

RI 2015-16 のテーマ



世界へのプレゼントになろう

2015-16 RI 会長
K.R. ラビンドラン

「米山月間にちなんで」スピーチ

・米山記念奨学会委員長、米山奨学生カウンセラー 金子與志人 会員
・米山奨学生 ヴクアン ジュー フンさん

本日の
プログラム

会長あいさつ

第14回会長挨拶

幡 研一 会長



先週は夜間例会で、十分な挨拶もできませんでしたので、10月に入ってから幾つかの行事参加の報告を申し上げます。

10月3日、コラッセ福島で第64回福島市発明くふう展表彰式が行われ、「福島ロータリークラブ会長賞」を、市立森合小学校1年生の芝宮心都(こまち)さんに贈呈してきました。(出展品：けしかすクリーナー)

10月6日には、大沼健次会員の、ネットヨタ福島の本社新築落成披露宴にクラブ会長として出席して参りました。盛大に賑やかに執り行われ、「経済と地域社会の発展月間」にふさわしく思いました。

福島稲荷神社の秋祭りは10～12日に開催され、例大祭には福島ロータリークラブ会長として参列して参りました。

いよいよ収穫の秋です。福島ロータリークラブも収穫の秋を迎えました。福島ロータリークラブで申請していた地区復興補助金申請が2件とも認められ補助金を受け取れることになりました。

1つは「福島市内小学生の読書活動支援事業」です。福島市内の小学生は震災後、学力低迷が続いており、その根底には読解力不足に代表される国語力の低下が一因とも言われ、小学校では読書奨励によりこの改善を図っておりますが、その取り組みにはかなりの格差があります。そこで意欲的な取り組みを行っている学校に図書を贈呈し、その取り組みの更なる推進を支援するとともに、他の学校にも刺激を与え、新たに取り組みきっかけとなることを期待するものです。

読書の習慣を持つことにより、感性がみがかれ、情緒豊かな子供に育つことが期待でき、更には人生の可能性も広がります。読書により優れた人材を多く育てることができれば、長期的には地域の発展に資することになります。事業費99万円で、88万円の補助金が

例会次第

開会点鐘 幡 研一 会長

ロータリーソング「我等の生業」

ソングリーダー 菅野 晋 会員

お隣の方と〈好意と友情〉の握手
お客様並びに来訪ロータリアン紹介

●血圧測定

児玉胃腸科内科医院 看護師 市場美奈 様

会長あいさつ

幡 研一 会長

食 事

幹事報告

箱岩 偉 幹事

各委員会報告

●広報マルチメディア雑誌小委員会

「友」10月号紹介 本保 晃 委員

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

11月プログラムご案内/ニコニコBOX

佐藤武彦 委員長

◎本日のプログラム

開会点鐘

森岡幸江 副会長

幹事報告

お知らせ

●福島東RC、16日の例会は18:30より辰巳屋にて夜間例会となりますのでお知らせします。

その他のお知らせ

●先日FAXにてご案内をしております還暦を迎えられる会員の方々のお祝い会は、ご夫人ご家族の方々の参加も歓迎いたしますのでお申し出ください。

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

●米山奨学生

ヴクアン ジュー フン さん

* 10月奨学金の支給



認められました。今後社会奉仕委員会の森川英治委員長を中心に実行に移します。

もう1点は、「福島ロータリークラブ青少年国際理解フォーラム」の事業です。震災後、日本は多くの国から支援を受けましたが、福島県にあっては、原発事

故の影響で、海外から訪れる観光客は激減し、海外からの奨学生の数も減少しております。そこで、福島の青少年が海外の青少年と交流の機会を増やし、お互いの国を理解し、交流を深めることは、将来の福島の復興を考えると、非常に重要で必要なことと考え交流の機会を設けるものです。

具体的には、青少年奉仕委員会が中心となり、福島ロータリークラブがスポンサークラブとなっている、福島東稜高校インターアクトクラブ、福島学院大学ローターアクトクラブのメンバー、それに米山奨学生を始め、福島市内の海外からの奨学生との国際交流会を開催するものです。これは、日比野恒夫青少年奉仕委員長が中心となり、12月6日に行う予定であります。後ほど、ご案内いたしますので多くの会員の参加をお願い致します。この事業はローターアクトクラブの会員が、今後も主体的に継続的に行えるよう指導したいと思っております。事業費は40万円、補助金は36万円です。

どちらの事業も十分な成果が得られるよう皆様のご協力をお願い致します。

本日のプログラムは、米山月間に因んで、米山記念奨学会委員長で奨学生のカウンセラーである、金子與志人会員のスピーチです。宜しくお願い致します。

本日のプログラム①

「米山月間にちなんで」スピーチ

米山記念奨学会委員長、米山奨学生カウンセラー **金子與志人** 会員



本年度、米山記念奨学会委員長をおおせつかっている金子です。

今月は米山月間なので、本日の例会でお時間をいただき、私からは米山奨学生カウンセラーとしての報告と、委員会からのお願いをお話します。その後は、奨学生のザクアン ジューフンさんの話になります。よろしくお願ひします。

まずは、改めてフンさんについてご紹介です。月に一度は例会に出席してもらっていますが、その他には夜間例会や、地区行事にも積極的に参加してくれます。

20代前半の大学生ですから私の時を思い出せば、どちらかと言えば多少消極的になるのかと勝手に想像していました。しかし、フンさんは全然違います。

若いながら母国を離れ、自分の夢である公認会計士になると言う強い心をもった留学生は何事に対しても積極的で感心するばかりです。

皆様ご存知のように日本語の会話は流暢であります。私との連絡は主に携帯電話を使ったメールになりますが、最初は気をつかいひらがなを中心に小学生の我が子同様にメールを送っていました。

しかし、フンさんから返ってくるメールは私以上に漢字を使えるしっかりした内容です。母国語ベトナム語と日本語、英語をつかいこなすバイリンガルであります。

先日は、二本松提灯祭りに行きました。友人家族など約20名で祭り見学と会食を行いました。その際にも同じベトナム留学生4～5人を連れて来てくれて、楽しく時を過ごすことが出来ました。

カウンセラーと言う立場上、しっかりとお世話をして福島の良さを伝えることが私の職務なのでしょうが、逆に私が学ぶことが多く良い経験になっています。

このような機会を与えて下さった幡会長、丹治直前会長、そしていろいろご指導いただいています地区 加藤義朋米山委員長と日比野さんに感謝申し上げます。

最後に、委員会からお願いです。ロータリーメンバーから普通寄付5,000円と特別寄付10,000円の15,000円が今後の米山奨学生の奨学金の原資となります。

現在は、特別寄付合計415千円。但し、白岩会員と加藤義朋会員から10万円ずつご寄付いただいています。差し引くと215千円で残りの人数で割ると2,530円です。

先ほど話しをしました、提灯祭りに行った留学生の中の2人が来年の米山奨学生に応募してるそうです。

通るかどうかわかりませんが、1人でも多くの優秀な留学生を少しでもお手伝いできればと感じ、学校卒業後も福島との交流につなげればと思いました。

今年度中の目標である1人10,000円に、ご理解とご協力をお願いいたしまして、私の話を終わります。

どうもありがとうございます。



本日のプログラム②

「米山月間にちなんで」スピーチ

米山奨学生 ヴクアン ジュー フンさん



福島ロータリークラブの皆さま、本日、米山奨学生としてスピーチをさせていただきます。誠にありがとうございます。米山奨学生になってから、私の生活と勉強が色々良い方向に変わりました。奨学金をくださるだけでなく、ロータリーの各イベントにも参加させていただきまして、他の国の友達と交流することで、自分が成長したと感じております。

私は日本に来たばかりのころを思い出しました。アルバイトと勉強の面では日本語を色々理解できなくて、アルバイトの仲間に軽蔑されたり辛いことがたくさんありました。そして、そのころ、日本語学校の学生の中に、大学を目指したのも自分しかなくて、教室で先生と一対一で勉強しました。そのころ、来たばかりの私にとって、非常に孤独感と恐怖感を感じていました。しかし、アルバイト先の店長と日本語学校の先生たちが私にとっても優しくった。アルバイトで色々ミスや失敗があつて、お店に迷惑をかけてしまい、ある日泣いてしまいました。その時、店長が怒らなくて私に「泣いちゃダメだよ。人は失敗が当たり前だ。失敗を克服すればいいんだ」と言って心を支えてくれました。今でもまだ覚えています。そして、そのお店で働く仲間がみんな大学生で、私だけがまだ大学に入れなくて、いつも羨ましく思っていました。

店長が私の気持ちを分かってくれて、大学に受かった時、他の仲間にお祝いを言わせていただきました。その行動に非常に感謝しています。そして、その店長から人への扱い方を学ぶことができました。それは人に何かをしてあげたい時、相手の気持ちを分かってからすることです。

私の人生の大事なことは人に感謝することです。今まで生きて、お世話になった人を忘れていません。実は感謝の気持ちが非常に大きな力を持っています。感謝するからこそ、また頑張ることができると考えます。また、恩返しは必ずお世話になった人に対するに限らず、他の人にも優しくしてあげることが恩返しだと思います。

現在は大学の3年生です。下には後輩がたくさんい

ます。後輩を見て自分の過去を思い出して、皆が色々大変だなと思います。ですので、残りの1年間、生活と勉強の上、後輩たちを応援したいと思います。それから、専門知識を身につけて、それ以外のこと、例えば、福島のこととか様々な体験をしてみたいと思います。人に役立てたいなら、まずは自分のことをしっかりしないといけないので、これから頑張りたいと思います。もう一度、みなさまのご支援に心から感謝の気持ちを申し上げたいと思います。

ご静聴どうもありがとうございました。

委員会報告

「友」10月号のご紹介

本保 晃 委員



【注目記事】

●横組み P3「RI 会長メッセージ」

「ポリオ撲滅の物語を語りましょう」

ナイジェリアでは、7月に野生型ポリオの無発症期間が1年を経過しました。2015年、全世界での発症件数は20～30にまで減りました。このことを受け、ラビンドランRI会長は、「この達成度は、どれほど強調しても強調し過ぎるということはありませんと賞賛しています。その一方で、「成功は偉大な功績ですが、もろいものでもあります。今日まで、ゆっくりでも確実に前進してこられたのは、弛むことなく継続されてきた活動があったからです」と、最後の一步に向けて気を引き締めるよう呼びかけています。そして「自分自身が成し得たことこそ、真に語り伝えることができるのです。いつの日か、誇りとともに語ることができる素晴らしい物語を、皆で一つひとつ紡いでいきましょう」と呼びかけました。

※全文はロータリージャパンのホームページ (<http://www.rotary.or.jp/>) からもお読みいただけます。

●縦組み P4-7「弘法大師とロータリー」



商売繁盛の会社ではなく、大事なことは「人間繁盛」の会社になければならない、そのためにはお大師さまの三密行（身密、口密、意密）をしっかりと教えてあげることが、会社繁栄の大きな礎になることは間違いない、と思っております。〈総本山金剛峯寺執行 高野山真言宗 財務部長 金剛山宝寿院住職 廣瀬 義仙〉

●縦組み P9-12「わがまち…そしてロータリー」

「く上杉」の精神文化とともに歩んできた街」

「わがまち」を通じてロータリーと地域のかかわりを紹介します。今回は山形県米沢市です。



例会 プログラムのご案内

10月29日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

○新会員スピーチ 損保ジャパン日本興亜 佐藤康太郎 会員
○パンダハウス理事長他

11月5日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

○新会員スピーチ
SMBC 日興証券福島支店長 齋丸直久 会員
*誕生祝い *「四つのテスト」唱和
*「指名委員会」 18:00 (石林)
(歴代会長を以て構成され、次年度の役員・理事の指名を行います)
*11月理事会 18:00 (石林)

11月12日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

○「R財団月間にちなんで」 右近八郎ロータリー財団委員長
○新会員スピーチ 三井生命保険(株) 茂木正志 会員
*「友」紹介 (丹羽和也 会員)
*「血圧測定」 *プログラムご案内

11月19日(木)→15日(日)に変更

「RI第2530地区 地区大会」
南相馬市文化会館「ゆめはっと」 ※後日詳細

11月26日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

○地区大会報告 表彰伝達
○「私のひと言」スピーチ 日比野恒夫 会員

私のひとこと

坪井 大雄 会員



10月29日に恒例の「マスコミ懇談会」が開催されます。これは、河田会長年度からスタートした福島ロータリークラブ独自の事業で、マスコミ各社の方々とクラブの会長・幹事他が懇

談し、意見交換を行う場となっております。

毎回、本年度のクラブの活動・事業等の内容を説明し、マスコミの方々より報道等の立場から質問やアドバイスをいただいております。

また、それによりクラブの活動内容をマスコミからスムーズに発信してもらうことにつながっております。

参加された方々には、当日の例会にも出席いただき、代表者からスピーチを頂戴する予定です。例会へのご参加よろしくお願いします。

ニコニコBOX報告 〈報告〉佐藤 武彦 委員長

本日のニコニコBOX投入額 25件 ¥52,000 累計 ¥833,000

幡 研一 会長

米山奨学生 ジューフンさんのスピーチありがとうございます。金子委員長に感謝します。

白岩 康夫 会員

米山奨学会にちなんだ金子会員、ジューフンさんのスピーチを楽しみにしています。

大沼 健次 会員

新本社及び福島丸子店をオープンすることが出来ました。是非おより下さい。

加藤 義朋 会員

米山月間です。皆様のご支援をお願いします。

箱岩 偉 幹事

皆様のご出席に感謝して。金子委員長、ジューフンさんのスピーチを楽しみにしています。

他に／安藤健次郎 会員／氏川守義会 会員／門脇 渉 会員／菅野裕一 会員／久保田吉朗 会員／後藤洋伸 会員／古俣 猛 会員／佐藤朋幸 会員／茂田士郎 会員／田沼紀美子 会員／土屋敦雄 会員／齋丸直久 会員／中尾根康宏 会員／信国一朗 会員／藤井高志 会員／増子 勉 会員／松浦敬裕 会員／森岡幸江 会員／森 洋一 会員／渡邊又夫